

2023年度版 第5回

老年薬学総合研修会 (WEB開催)

～老健施設の「かかりつけ医連携薬剤調整加算」算定要件対応 (薬剤師対象)～

■開催日時：2023年9月3日(日) 1日講習 9:00～17:00

■開催方法：ZOOM (WEB開催)

■対象者：老年薬学の基礎を総合的に学びたい方

■定員：105名

■参加費：会員：10,000円、非会員：16,000円

■付与単位：老年薬学3単位、老年薬学総合研修会受講証明書 (本証明書にてコード11-N2) 付与)

■お申し込みURL：<https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/jsgp/107>

■お申し込み〆切り：8月18日18時〆

参加申し込みQRコード



第一部【座学講義】

No	シラバス	講義時間	講師	老年薬学会カリキュラム区分
1	高齢者における病態の特徴と治療の基本 ～高齢者の多病、老年症候群、日常生活機能低下～	30分	秋下雅弘 (医師)	2. 高齢者に多くみられる症候、障害 3. 高齢者に多くみられる疾病
2	高齢者のフレイル・サルコペニア ～診断と対策 (栄養・運動、処方見直し)、転倒・骨折～	30分	荒井秀典 (医師)	1. 加齢に伴う生理・身体機能の変化
3	認知症と高齢者精神疾患の対応 ～認知症・うつ病の薬物療法、BPSDへの対応～	30分	水上勝義 (医師)	2. 高齢者に多くみられる症候、障害 3. 高齢者に多くみられる疾病
4	高齢者の皮膚疾患と治療 ～帯状疱疹、基剤を意識した薬物治療、蜂窩織炎～	30分	大井一弥 (薬剤師)	3. 高齢者に多くみられる疾病
5	高齢者の薬物有害事象とポリファーマシー対策の指針 ～ADEs、高齢者安全な薬物療法GL2023、高齢者の医薬品適正使用指針～	30分	小島太郎 (医師)	4. 高齢者医療に関わる指針・ガイドライン 6. 高齢者の薬物治療に関わるガイドライン
6	老健施設の役割と地域病院との連携 ～老健の機能、介護保険制度、地域包括ケアシステム～	30分	大河内二郎 (医師)	9. 多職種との連携 10. 高齢者施設や在宅の環境整備
7	老健施設における薬剤師の役割とかかりつけ医連携 ～多職種での処方見直し・入所者情報の取得と共有方法～	30分	丸岡弘治 (薬剤師)	7. 高齢者の処方見直しへのアプローチ 9. 多職種との連携
8	高齢者における排尿障害・便秘症の特徴と治療 ～日常生活に影響する排泄ケアへの介入の重要性、尿路感染症～	30分	竹屋泰 (医師)	8. 高齢者の身体能力に合わせた服薬支援 10. 高齢者施設や在宅の環境整備
9	高齢者の身体の機能に合わせた服薬支援と服薬環境の調整 ～在宅復帰支援～	30分	川添哲嗣 (薬剤師)	8. 高齢者の身体能力に合わせた服薬支援 10. 高齢者施設や在宅の環境整備

第二部【ワークショップ形式研修】

No	シラバス	講義時間	講師	ファシリテーター
10	老年薬学ワークショップBASIC <老健編> ～多職種協働で老健から在宅を目指して～	150分	溝神文博 (薬剤師)	早乙女彩子 (病院・老健薬剤師) 東原和美 (老健薬剤師) 未松文博 (薬局薬剤師) 相宮幸典 (薬局薬剤師) 大本暢子 (病院薬剤師) 武藤浩司 (病院薬剤師) 丸岡弘治 (老健薬剤師)

主催：



一般社団法人日本老年薬学会
Japanese Society of Geriatric Pharmacy : JSGP

後援：

